

NPO 法人 精神科作業療法協会 (POTA) 主催

精神科リハビリテーションにおける「般化」支援技術の研修のご案内

第4回「技能プログラミング：programming skill use」研修会 ～ 当事者のための般化の支援技術を学ぼう ～

精神科病院や精神科デイケアなどで、さまざまな生活能力(調理準備能力、疾病対処能力、社会資源利用能力など)を身につけるためのプログラムが実施されています。しかし実際の生活場面では学習したことを実施できていない現状があります。

ボストン大学精神科リハビリテーションセンターが開発した技能プログラミングという支援技術は、リカバリーの理念のもとに対象者と相談しながら学んだ技能を実際の生活場面に般化させるための支援技術です。センターが開発した研修方法に従って2日間で講義・演習を行い、ノウハウをしっかりと学びます。

すでにこの研修を受けた方々からは、長期入院患者さんへの退院支援で効果をあげた事例や、技能の般化にとどまらず患者さん自身の生活・考え方全般の変化につながったという事例など、患者さんの支援に有効であったという報告があります。

9月2日には実際に臨床でこの技術を使用しているOTとの経験交流会も予定されています。般化の支援を課題にしていられる皆さん、是非ご参加ください。

講師：大橋秀行(埼玉県立大学) 村田雄一(国立精神・神経医療研究センター病院)

時間	1日目	2日目
9:00～	受講者受付開始	
10:00 ～12:00	『はじめに』 概要の説明・DVD視聴	技術3『当事者の行動の支援』
12:00 ～13:00	昼食	昼食
13:00 ～14:30	技術1『障壁の特定』	『演習』 実際に患者さんを想定して 技能プログラミングを書き、 受講者同士で改善点を見つけます。
14:45 ～16:00	技術2『プログラムの展開』	『まとめ』 アンケート記入

開催日：2018年(平成30年)7月7日(土)～7月8日(日)

会場：埼玉県地域医療教育センター 研修室(埼玉県立小児医療センター南玄関側 8階)

JR京浜東北線、高崎線、東北本線 「さいたま新都心」駅 徒歩5分

JR埼京線「北与野」駅 徒歩6分

*どちらもJR大宮駅から一駅です。

所在地：さいたま市中央区新都心1-2

アクセスについては下記をご参照ください。

<http://kobaton-med.jp/static/img/educationcenter/access.pdf>

「参加申込み要領」

■募集人員 20名

■参加費(事前振込み)

POTA会員 6000円

非会員 12000円

■申込み締め切り日

2018年6月29日(金)

申込み開始：5月1日(火)～

■申込み方法(メールのみ)

1)本研修会申込み専用のメールアドレス(skill@pota.jp)に空メールを送ります。

2)自動返信で申込みフォームのアドレスが送信されますのでそれをクリックします。

(@pota.jpからのメールを受信可能に設定してください。)

3)申込みフォームの必要事項を入力・選択し、送信します。

4)参加費の入金をお願いします。入金確認後、受付完了のメールをお送りします。

■参加費振込み先 <振り込み口座> ジャパンネット銀行 本店営業部 (店番 001)

口座名 トクヒ)ポタ 科目 普通 口座番号 6856583

(注)*1 振込手数料が別途かかります。

*2 入金後のキャンセルの際、参加費の返金には原則応じられません。

*3 申込みが定員に満たない場合、当日参加も可能です。事前にお問い合わせ下さい。

*4 振り込み後5日以内に受付完了のメールが届かない場合、下記までお問い合わせ下さい。

■問い合わせ先 info@pota.jp (精神科作業療法協会 事務局)

* 本研修会参加は、OT協会の生涯教育のポイント対象になります。

